

灯



受験生に難解な評論として有名だった小林秀雄氏の「無常ということ」をもじって私見を書いてみた。

新鮮な印象で鳩山新政権の人氣が大変高いという。私事だが、実兄が行政刷新会議のメンバーに選任さ

れたので、ことさら新政権の行方を注視している。中でもマニフェストに掲げられた二つの無償化政策が特

に気になっている。一つは高速道路の無料化で、これは国民の支持は低いとの調査結果が出ており政権内でも慎重論が出てい

るらしい。もう一つは義務教育ではない公立高校の無償化である。先の選挙期間中各党の支持者が支援依頼にこられたが、高校無償化など期待されている

政策もありますから、と投げかけられたので「私学も無償化になりますか」と問い返したら返事が途絶えてしまった。マスコミも見出しに「公立」とはあまり書かず私学への扱いは軽い印象だ。

全国4千数百余の高校のうち、3分の1を占める私立高校は全額無償化とはならない

よう

で、法律次第では私学経営に大きな影響を及ぼしかねない。保護者の所得に格差があるのは現実なので

奨学金制度の大幅な改善がより良い方策ではないかと思う。

無償ということは授業料も含めその商品の価値なり評価なりがあいまいになってしまいう結果、無責任ということにならないだろうか。ただ怖いものはない。(昭和学園高校理事長・日田市)



草野 義輔